

みんなの広場

サークル紹介No.90

那須湯もみ保存会



大正時代に那須に持ち込まれ、那須温泉「鹿の湯」で続けられてきた湯もみが、後継者不足で存続の危機にあることを知った「那須高原湯本ガイドクラブ」の有志が、湯もみを保存・継承しようと「那須湯もみ保存会」を結成しました。会員は男女11名で、元民宿女将の篠原紘子さんから手ほどきを受け、今年6月から毎月1回、入浴客の前で湯もみを行っています。テープに録音した「那須湯もみ唄」に合わせ、長さ約140センチの板を左右に反転させながら、お湯をゆつたりとかき混ぜ、入浴客を楽しませています。

会員たちは「楽しく、地道に、末永くやっていきたい。多くのお客様に来ていただき、町の活性化につながれば」と湯もみの伝承に意欲を見せています。

▼活動日 毎月最終水曜日

午前11時～

(今年は10月まで)

▼場所 鹿の湯

▼代表者 齋藤留美子

※現在、会員募集はしていません。ご紹介のみとさせていただきますのでご了承ください。

那須文芸

俳句

一戸また廢屋となり葛の花
 踏ん張れる真菰の馬の匂ひかな
 盆灯籠廻りて記憶めぐり来る
 会津へと霧脚はやき峠道
 長雨に一際白し花さびた
 夏草や礎石も無きし木地師跡
 磴の果て夏の社のがらんど
 曲家へ押し寄せている秋桜
 湖の水面銀色露涼し
 蕎麦の花墨絵の如し遠い山
 「またさやれ」蕎麦の花咲く里の婆
 病葉の一葉波打つ湖岸かな
 緑陰に遺跡世に継ぐ湯小屋神
 曲家の馬屋からつば昼ちちろ
 師に三步遅れて入る片かげり
 坂多き函館の街明易し
 天領の山向く案山子低く立つ

菊池 緑
 深山 輝
 鈴木ひろみ
 南雲 浩一
 平山 多恵
 杉本美枝子
 斎藤 照代
 白田 静江
 大久保隆司
 七海 英司
 仲川 光風
 平岡 文子
 大島 昇
 大北 昌子
 中込とし郎
 丹野 セツ
 田中 思楼

遊行柳投句箱

風そよぎ雫こぼれる蟬時雨
 荒川区 石井 謙次
 青田風遊行柳の揺れかすか
 福島市 影山 和儀

短歌

にぎわいし鮎釣人の影さりて
 いつか川面に夕もや迫れり
 山間に静かにねむる米美畑
 うれし忙し田中の秋は

稲沢 芳子
 岡野 孝之

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 9月13日(金)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
町総務課広報広聴係 ☎72-6901

ラジオ番組【ら・ら・なすTime】

☆毎週金曜日 昼11時30分～11時55分

☆レディオベリー 76.4MHz

☆那須町提供【ら・ら・なすTime】



パーソナリティ
花崎阿弓さん

那須町のフレッシュな週末情報や魅力をお伝えしています。パーソナリティ・花崎阿弓さんの可愛らしい声にも注目です！ラジオを聴いて那須町の新しい魅力を発見してください。お昼前の25分間お聴き逃しなく！！